

令和5年度 看護学部 一般選抜 後期

出題意図

長文を読み、主旨を読み取る読解力を測る。問を正しく理解した上で、自身の考えを論理的に伝えるための論理的思考力や他者に伝える表現力を測る。

模範解答

問1 (1) 円滑 (2) 沈静 (3) 肝要 (4) 皮肉 (5) 駆使

問2 (ア) 一方 (イ) かりに (ウ) あるいは

問3

①以下の内容が記載されていること。

- ・互いの意見がぶつかり合わないようなコミュニケーションである
- ・共感を得られにくい
- ・相手を尊重しているようなコミュニケーションであるが、相手を受け入れない側面もある
- ・関係性が脆弱であるため、孤独感を感じやすい
- ・関係性から切り離されてしまう不安を生じさせる

②誤字脱字がないこと

③原稿用紙の使用方法が適切であるか

模範解答

他者の意見に違和感や不満があったとしても、お互いの意見が対立やぶつかり合いに発展させないように、場を無難に収めるコミュニケーションである。当たり障りのない会話になり、共感を得られにくい。また、互いに踏み込んでよい領域を区切ってしまうために、相手を受け入れない側面もあり、関係性が脆弱となる。そのため、孤独感を感じやすく、関係性から切り離されてしまう不安を生じさせる特徴がある。(188字)

問4

①「個を尊重する社会」を実現するための考えについて、体験や自身の経験を基に記載しているか
(自身の経験と問との関連)

②作者の述べる「個を尊重する社会」を適切に読み取っているか

③論旨の一貫性はあるか

④論理的記述をしているか

⑤読み手が理解できる表現であるか

⑥原稿用紙の使用方法は適切か

⑦誤字脱字はないか

<解答例> 個別の回答が予測されるため解答例は示せない。